

市役所の人たちは1313な役割にあがめ
てまよせ行かることが分かりました。

おどりut=ことが”2つあります。

一つ目は、総事業費が35億5千円かかった
ことです。二つ目は、木材伐採量が1920年
木は8080本を建ったことにおどろきました。

今日は私が感じたことが二つあります。

一つ目は、いやくにの中は、ゼットがおくぞいがでる。それがとてもびっくりました。

二つ目は、いやしきの人がおおい、これがでてもびっくりしました。

ひとつの人數が大きいことです。

(1) 3人ないやくわりがあることがよくわかりました。

議事場は、(1) 3人 (2) のやくひんさんが議事場ですか。ではない(あってする

ことをしているのがびっくりました。

ほくは議場 体験をして色々なことを学びました。

市役所の使われている木はすべてトネリコの木だということを知りました。

東大の先生も来て、市役所を使っていろいろなことを知ってびっくりしました。

この木が日本でしかみられない希少性が高いと感じました。

私が、今日学んだ事は、2つあります。1つ目は、市役所は、13か

が「課」という所が、あるということです。1階は、税金などのお金に関わる所

で、2階は、農業や自然に関わる所でした。他にも3階では、防火

する事など色々な課がありました。2つ目は、私たちの生活にも市役所

が関わっている事です。私は今まで自分に關係のない事を思っていなかった

タブレット端末以外に自分に關係があるんだなと、思いました。

ぼくが今日、議場で体験して感じたことは、まず
がんしかめらがちこもあつたことです。それと市民
の問題を解決したり、市の決まりを決めるこ
とも議場で決めているのかと思ひました。それと
議は19人しかいないことにびっくりしました。
これからは、市の決まりをちゃんとまもうと
思ひました。

今回の議事録を通してぼくは、小林小学校ができるのは、市役所の議長さんは、一番関わっていっていることが分かりました。これからも小林市のためにたくさんの人たちやみことも角斗決して行きたい。

小林市、市役所の作りには、いはいはな、エテカ、されてあって

ちよてんぱりとゆう物で、天上を工天されていた。

小林市は、なぜみんな、集ま、て話をしなひかといふと、

小林市は、人口が4万人ちょといて、そこで、小林市の、市役所

に、4万人の人が集まるのは、そつひが5、小林市では、

せんきよかはいき、た!!

小林市のシンボル、モミの木などが大きめで「3」とか「分かった」。

市役所では福祉やしぇん金などもしている。

市議会では、選舉された市議会や市長が話し合って暮らしやすい町になるように市の仕事をしている。

中には市役所の人たちが協力

して中なかで暮らしやすい町や国にしてくれている。

自分も、「これが市長にほんたうだ」と思っている。

議場で“しつこさ”があります。

①市のさまりのことはじょうへいという。

②学校のものは言わずあくまでこうされている。

③はなしあいはユーチューブでこうさ

いされている。ですが議場には市長や

もう育長・くりしまりなんとかいうねどが(・まく)

今まで3つの知識をたくさん学びました。

あの場所に入った時、とてもきんちゅうしたけど
ずっといると皆と一緒にいたから気が楽になった
きもしました。

でもよくよく考えてみるとあの議場の場で、私たち
の暮らしの事について、議論しているという事が
分かりました。

議場体験をして感じたことは、「義は」での市議会をする所で、代表の人達がすわるイスなどはとてもすごく、市役所に義はがあるのは知りませんでした。そして、五台カメラがあり、生はいしんしているのは初耳で次、実さいの会話を耳きたいと思いました。小林市市民が住しやすいよう、いろいろな場所があったてきただと感じ、これから市役所を活用する時大切に出来ればと思いま

おひるにみづくの大玉ノソロヨセ
ノモレルレレレレセレタリニモリムツガ
タリヨガリモシトガモタ
レヌトモリマシタガ・ハクタ
ヒモリツカタニシタガ・タ
タノレタリヘレレレレモモラ
ガリタヘヤリナリケセキナリモリタリ

議場体験をして感じたことは、まず1かい

1かいが広いことにを感じました。

つぎに、たくさん人がいてひっくりました。

そして、いろんな人のなやみやこ

どものことなどあはなしをきいて

いるのも感じました。さいごに、し

やくしほんなにひょうなのがわかりました。

ほくが議場体験して感じたことは市役所には大事なことをきめたりする会議があるので大事な場所だと思いました。ほかにも市役所の中にはいろんなまことにありますのでもし市役所がなければ大変なことになるとと思いました。

ほくはこの議場体験で市役所はわからずないといけないと言うことが分かりました。

市役所は町になん個もいるものの大したもの

のがありました。市役所はみんなのを824
を開いたりする所なのもわかった。この市役所は

森のモミの木やいろんな木で作って強度が

あることもわかった。しかも市役所の中では

えらい人たちが会議をしていろんな問題

をそこでかみつけてしまふことをわかった。

ぼくは今回の学習をして、いろんなことが分かりました。一つ目

は、支那のこう図です。前とちがって地元(小林)の木をつくて
作ったと開いたり小林の約7割が木という事も分かりました。(35億^{した})

あと、日本全国でたた1つというて結構分かった。二つ目は、議場です。

体験をして分かったが、広く感じ全体が見えるような工夫をしてあ
りました。三つ目は、全体にあるしです。市民のなやみ事を聞く
所や農業係などをしていくかしやすい工夫があると学びました。

・市の条例や、方針を決めるのは、市長だけではなく、議員や、議長

福市長などが長い時間話し合ってやると決まる、ということ分かり。

市に必要なのは、市長だけではなく、いろいろな人のたたかと改めて

分いました。それで、投票で決められた。市長、福市長、議員は、みんな

の意見や思いを背おい、発言をしていくことが分かりました。

・市議会では、市をよりよくするために行われており、市議会のおか

げで、私たちは快適な日常を送ることでできていることが分かりました。

小林市の市役所で教えてもらった感じたことは議員の選挙や、えらい人たちが考える予算は、ぼくたちの暮らしに關係していくいつも目かけられることに気がついた。小林市の木を大切に育てて、それを自分たちが使っていくことは、とてもすばらしいことだと感じた。

今回議場体験としてみて会議をなす
時議員さんたちの気持ちや人張感を
改めて知ったし、このきん張感の中はどうせ
ちのためにがんばっていゝろんぢやないとい
うことを感じました。家に帰たら、今日学んだ
ことを、知ったことをお母さんたちに伝えて
あげようと思いました。

どんな仕事があるのかよく分かりました。

それから、市役所の木は、すべて小林で
作られた木だということ、総事業費が
約35億5千万ということをはじめて聞い
て、とてもびっくりしました。それに、働か
ている人も、全員てきぱ。きととてもがんばり
て仕事をしていてすごいなあとと思いました。

今日は市役しょを見学をして、学んだことは、議場見学の場

所にはいきました。議場ではいろいろな話し合をして、小林

市の大車なきまりの話もしているそうです。マイクを使って自己紹介もしました。

市役しょでは、たくさんの人々がくるそうです。

海外からもたくさんの人達がくるそうです。市役しょを見学し

て、たくさんのが分かりました。

まえに、一度来たことがありました。議場は、柱が

なく、少しきんちゅう感のある場所でした。しかし、おしゃ

べくおる人たちみんなが親切ですぐにきんちゅうか

なくなりました。自己しよう介もしました。おしゃれてくれた

人々は、私たちとがんたんにきんちゅうなく話すための、

工夫もしているところがいいなと思いました。

次市役所にいくときは今日、したかったことをおぼえていたりで

私は、市役所を見学をしたら、すじく楽しかったし、すじくいろい

うなことが分かりました。分かったことは、2つあります。

1つ目は、議場見学に行ってみたら、イスがたくさんあって、こ

こで何をしているんだ? どうって思いました。2つ目は、みんなの自己

紹介がありました。きいんは、(19人)、市長は、(1人)、いろいうな

人がいるんだ? な? と思いました。私は、18歳になつたら市長

にたつてみたいのです!!

今日市役所のあい話を聞いて感じた
ことがあります。

それは、議会に出てほんとはすごいこと
です。ぼくは今日議場体験した
けど全然声が出なかたからいた
いとまいました。

議場体験では、さすがまな物、マイク、イス木のつくれなど

あちこちにあって、「あへ」こんなたくさんおいでです

ごくぐんりだ。市役所ではけんろくがタタク、外

国から来に人モいて、びっくりした。かへ、こんじょう、ゆ

かにあつに木では、全部小林の木で作られ、室内

かい木の香いで私の鼻に残る香いでしに。天じょうに

あるやつは、ちょうどいんぱりと聞き、初めて知ったことが多かった

議員のいすがふかふかで、木のいいにおいがたたよって、天じょうのデザインがかわっていて少しおもしろかったです。とても静かでおちついでちゃんとしている場所でした。マイクでしゃうかいするときは、声がとてもひびいてみんなの声がとてもクリアに聞こえていました。何でカメラが5台もあるのが気になりました。ユーチューブではいしんしているのを見たくなってきました。

- ・議会では、自分たちの身近なことも話し合われていることを知りました。
- ・市民のことを考え、仕事をしていました。
- ・市役所では、たらいしている人たちがいるから、小林市がとても住みやすい町になります。
- ・実際に議会の席にすわらせてもらえて、とても良い経験になりました。

議会室では113人なエ未がしてありこんじょうはほし

をなくすなど"のエ未がしてあったので"こまかいと

ころまでこだわっていふことがわかりました。

あと1階2階3階は みトなの生活など113113

など3のニヒツリのそつたんや お金のことときりくれる

のと市役所は生活の 7割・6割ぐらいひつような

ことも分かりました。これからも市役所のことになりたいです。

ぼくは7月20日に吉澤本馬食をしました。

まず"かいきしつ"のマイクで自己

しようかいをしてモニターにも

自分のかずかうつたから きんちよ

しました。そしてせんしょにはいろい

ろなしくみかわがってもっどし

りたいです。

今日、議場体験をして感じたことがあります。

それは、いつもテレビで見ている議場とはちがい、天じょうやつくれにもちゃんときをつかってることがわかりました。また、木のことをにもちゃんときをつかって、たへしんせいかえてつくれれていることもわかりました。

私は、議場見学に行ってみて、いろいろなことをおも
いました。1つ目はスキの木をつかっていることです。スキ
の木はなかなか手にはいらないもので、「すごいなー」と
おもったからです。2つ目は、議場の中に入ってみたら
こんなかんじになっこりそんたんな、と思いま
した。はじめでマイクをつかいながら、自
ら紹介をしました。